

新素材を用いた世界でオンリーワンの 再生医療について

～体温によって液体からゲルに変化する材料を用いた再生医療技術の開発～

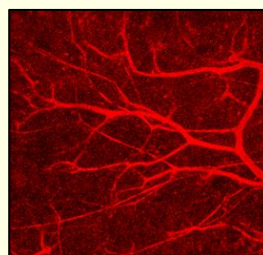
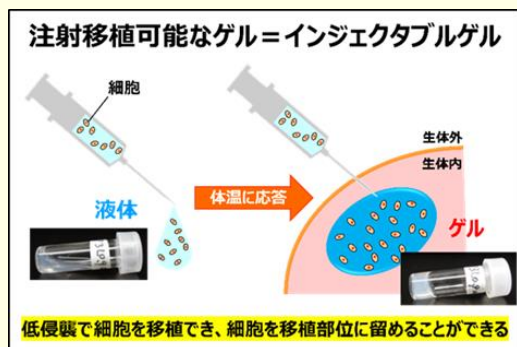
再生医療とは機能障害や不全となった組織・器官に対して、細胞や人工材料を投与して機能を再生させる治療法です。再生医療が実用化・普及されれば、治療法がない病気に対して良い治療法を提供することができるため、世界中で再生医療の研究が進められています。

「うーん、でも、わたしは医学部に入るつもりはないから再生医療の研究はできないか…」と思ったそのみなさん。実は…化学や生物学を学ぶ甲南大学「フロンティアサイエンス学部」や「理工学部」では再生医療研究ができます!!

この講演では、化学（モノづくり）を得意にする甲南大学フロンティアサイエンス学部の長濱宏治教授が開発した“体温によって液体からゲルに変化する”新素材を用いた世界でオンリーワンの再生医療についてお話しします。

また、**このゲルを用いた簡単な実験も実施します。**

必ずみなさんの進路選択の参考になりますので、是非聞きに来てください。



長濱教授が開発した
ゲルにより再生した血管網



日時：2025年7月30日（水） 13:30～15:30

会場：甲南大学ネットワークキャンパス東京事務所
東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー10階
（JR東京駅 日本橋口隣接、地下鉄大手町駅B7出口直結）

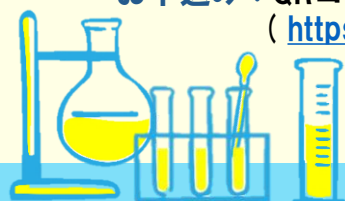
対象：中学生・高校生（保護者の参加可）

講師：長濱宏治 甲南大学フロンティアサイエンス学部 教授

受講料：無料

定員：先着40名

お申込み：QRコードまたは下記URLより（7月25日締め切り）
（<https://konan20250730.peatix.com>）



【お問い合わせ】甲南大学ネットワークキャンパス東京

☎ 03-6266-9520

✉ nctokyo@adm.konan-u.ac.jp